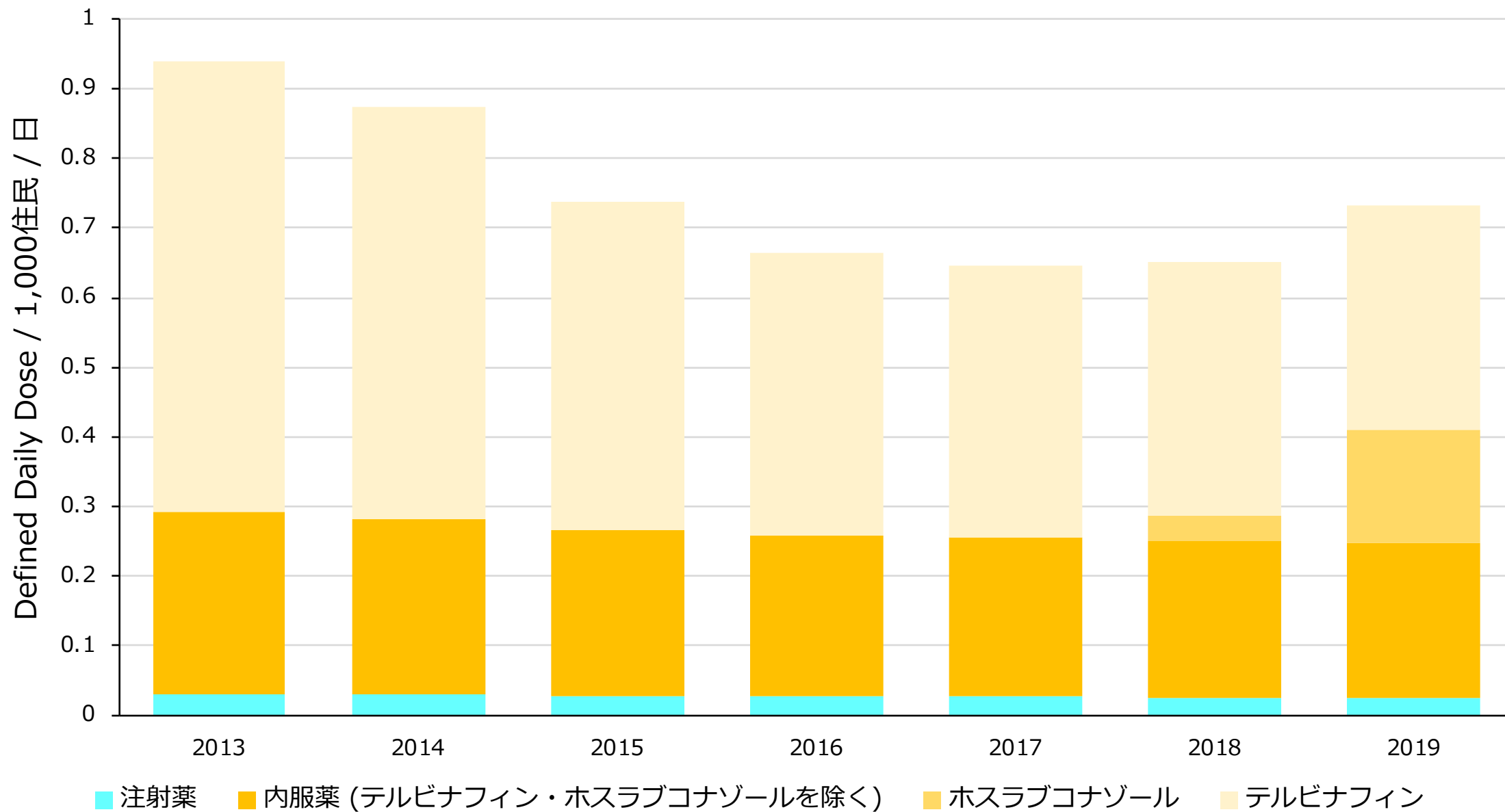
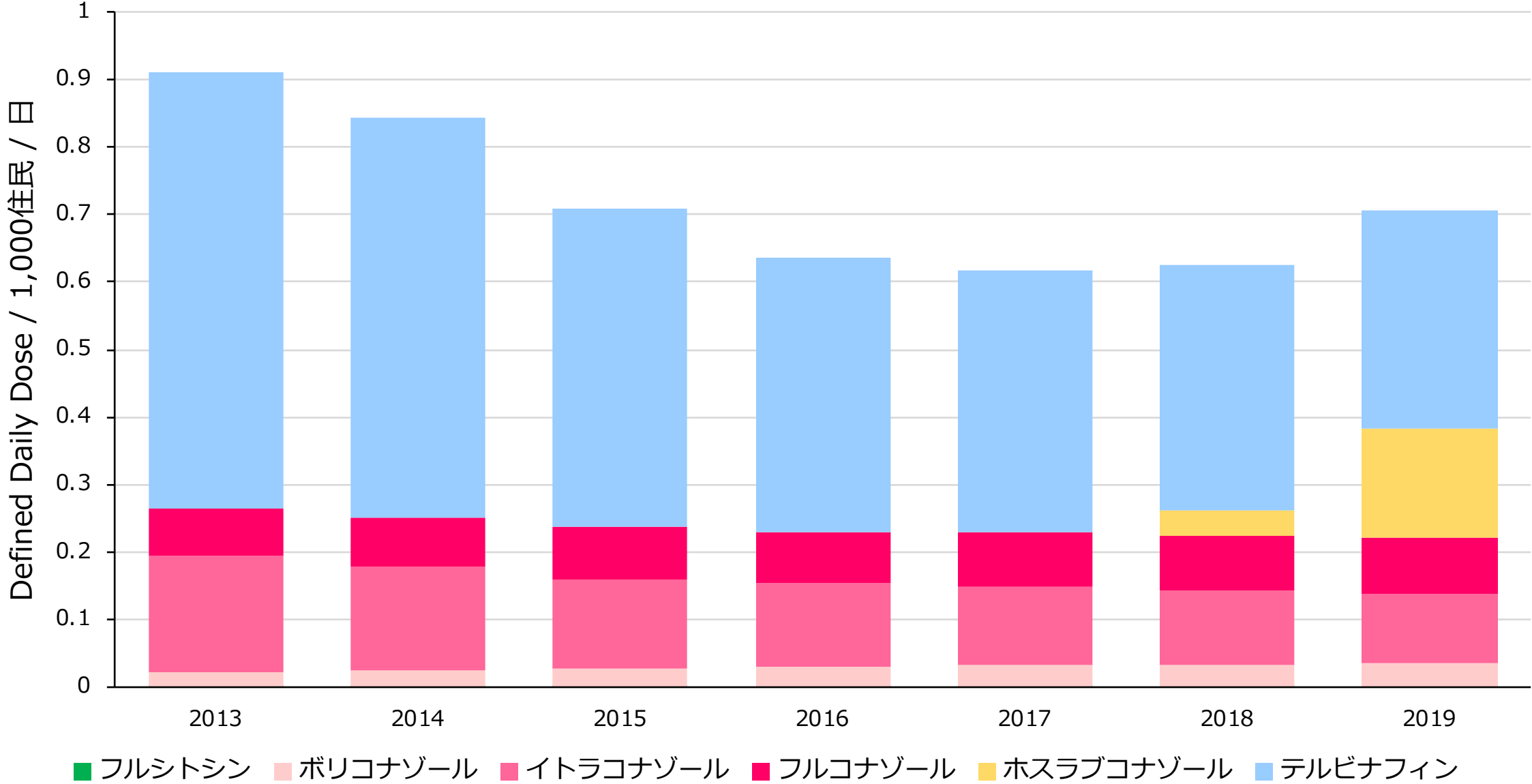


# 抗真菌藥使用量集計

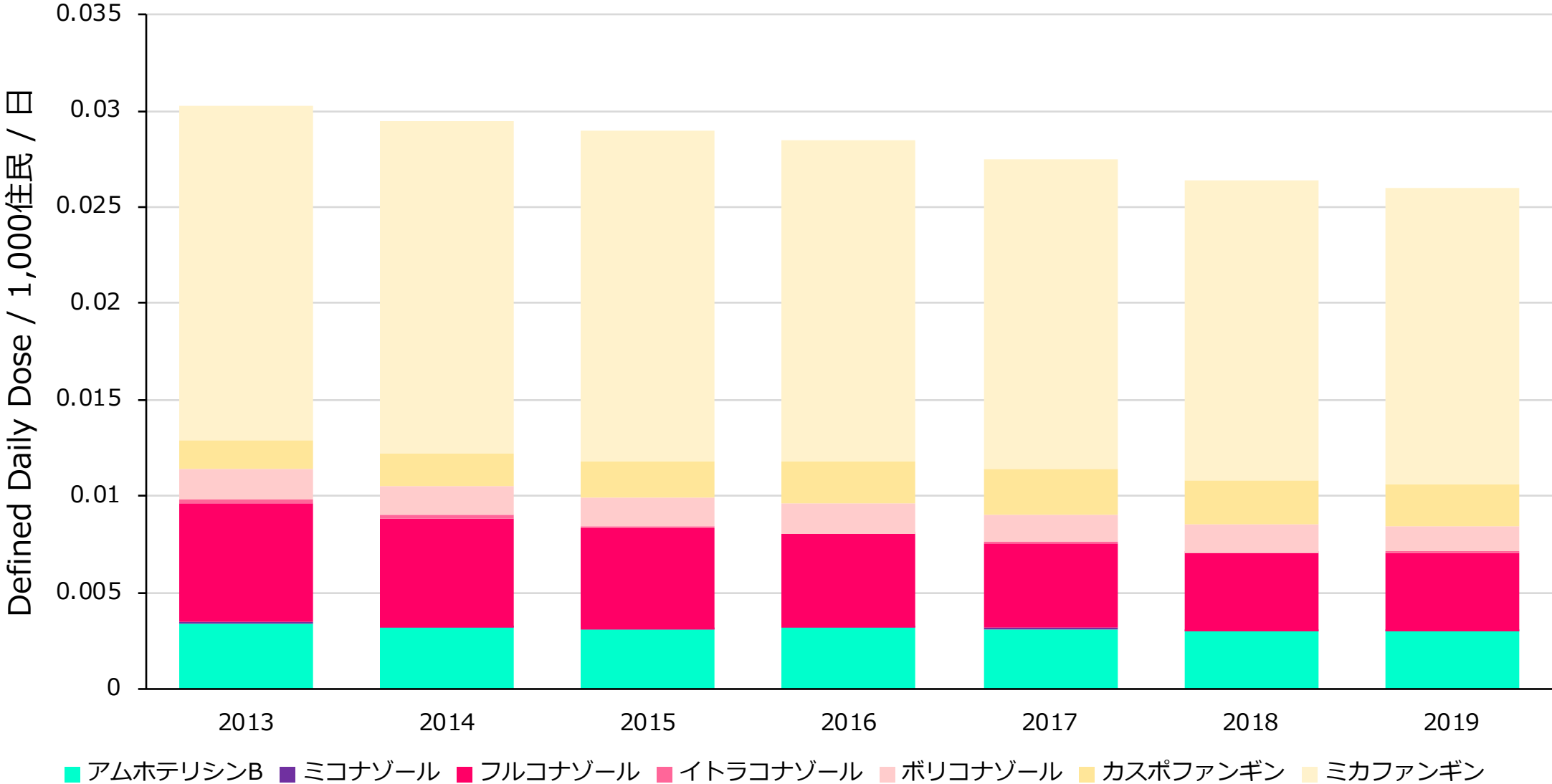
投与経路別全国抗真菌薬使用量推移



全国抗真菌薬（内服薬）使用量推移



全国抗真菌薬（注射薬）使用量推移



○本データは、診療、調剤時に発生する診療報酬明細書、調剤報酬明細書をもとに集計しています。  
医療費公費負担制度受給者のデータなどが含まれないことがあり、正確な使用量を示すものではありません。  
また、データソースが異なるため、販売量サーベイランス (<http://amrcrc.ncgm.go.jp/surveillance/020/20190902163931.html>) とは数値が異なります。

○表記されている数値は、人口と薬剤ごとのDefined Daily Dose (DDD) で調整した『標準化使用量』を表しており、これをDID (DDDs/1,000 inhabitants/day) と呼びます。(参考：[https://www.whocc.no/atc\\_ddd\\_index/](https://www.whocc.no/atc_ddd_index/))。  
**DDDは2017年1月1日時点のものを使用しております。**

○人口は、総務省統計局の人口推計 (<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/>) を利用しています。

○その他、抗菌薬集計に関する用語に関しましては、こちらをご参照ください。( [http://amr.ncgm.go.jp/pdf/190903\\_glossary.pdf](http://amr.ncgm.go.jp/pdf/190903_glossary.pdf) )

#### ○注意事項

・ ECDCのサーベイランスを参考に、WHOのATC分類でJ02、D01BA02、D01BA03に分類されている薬剤を抗真菌薬と定義して集計しています。

・ 本データは内服薬と注射薬のみ集計されており、すべての抗真菌薬（外用薬など）を含むものではありません。

・ アムホテリシンBについて、従来のアムホテリシンBのDDDは0.035g、リポソーマルアムホテリシンBのDDDは0.15gとして計算を行っています。（リポソーマルアムホテリシンBのDDDは添付文書に記載された用量などから独自に定義したものです）。

**(※) 本データ解析は、以下の研究に基づき実施されたものである。**

- ・ **令和2年度新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業（厚生労働科学研究費補助金）  
薬剤耐性（AMR）アクションプランの実行に関する研究（研究代表者：大曲貴夫）**